



2026年5月18日

報道関係者各位

慶應義塾大学

**慶應義塾図書館所蔵「論語疏卷第六」国宝指定記念 特別展示を開催（6/3～6/13）  
—世界最古の紙の『論語』写本、10日間限定の特別公開—**

このたびの国宝指定を記念して、慶應義塾図書館（三田メディアセンター）所蔵「論語疏卷第六」（ろんごそ かんだいろく）を10日間限定で一般に特別公開いたします。京都文化博物館で開催された「令和8年 新指定 国宝・重要文化財」展に続けて、東京における公開となります。

本資料は、重要文化財に指定されてから早1年での国宝指定となり、その希少性と重要性があらためて評価されました。世界的にも『論語』研究の最重要写本の1つであり、6世紀の字体や筆法を伝えるものとして、我が国の文化史上、書道史研究上、大変貴重なものです。今回は「論語疏卷第六」とともに、その一部の紙片がおさめられた「遠年紙譜」（えんねんしふ）もあわせて公開いたします。10日間限定の一般公開となりますので、是非この機会にご覧ください。

**1. 基本情報**

展示会名：国宝指定記念「論語疏卷第六」特別展示

会 期：2026年6月3日（水）～6月13日（土）

休 館 日：6月7日（日）

会 場：慶應義塾史展示館 企画展示室（図書館旧館2階）

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内

開館時間：10：00～18：00（最終入館17：30）

入 場：どなたでもご覧いただけます（無料）

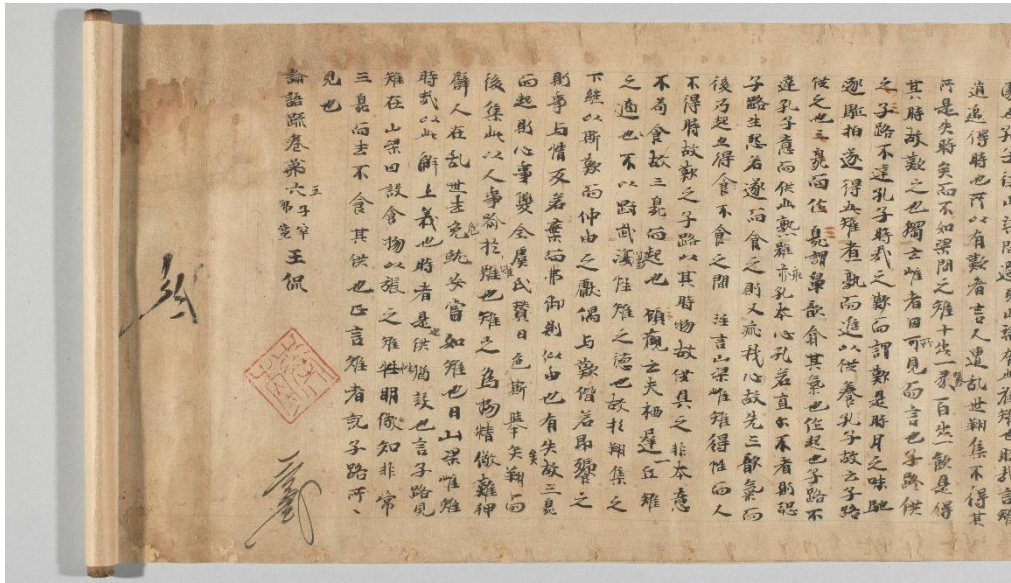
詳 細：[https://history.keio.ac.jp/?page\\_id=4765](https://history.keio.ac.jp/?page_id=4765)**2. 展示資料について**

国宝に指定される①「論語疏卷第六」に加え、関連が深い資料として②「遠年紙譜」も展示します。

**① 「論語疏卷第六」**

『論語疏』は『論語義疏（ろんごぎそ）』とも称される、中国南北朝時代の学者である梁の皇侃（おうがん）（488～545）の手による『論語』の注釈書です。この『論語義疏』は中国国内では散佚し、国外のみ伝本が存在した「佚存書（いつぞんしょ）」として広く知られています。今回国宝に指定された本資料は、『義疏』の成立から数十年しか経っていない6世紀頃の写本であり、平安時代前期には日本に伝来していたと考えられています。中国から日本に伝来した資料のうち最古期のものであり、作成年代が近い皇侃・鄭灼（ていしゃく）撰「礼記子本疏義（らいきしほんそぎ）卷第五十九」（『礼記』の注釈書）（早稲田大学図書館蔵）はすでに国宝に指定されていることから、これに匹敵するものと評価されたこととなります。

「論語疏卷第六」(部分)



「論語疏卷第六」は、「慶應義塾大学メディアセンターデジタルコレクション」で公開しています。  
<https://dcollections.lib.keio.ac.jp/ja/rongoso>

② 「遠年紙譜」

江戸時代後期の国学者橋本経亮(つねすけ)(1759~1805)の旧蔵資料「香果遺珍」(こうかいちん)に含まれる1冊で、経亮が文書や典籍等から採取したと目される紙片三十葉を貼り付けた古紙見本帳です。「延暦年中紙 皇侃義疏料紙」(約3.7cm角)の紙片は、その寸法や紙質などから「論語疏卷第六」の尾題左上、水濡れによると思われる斑文状の変色と破損が生じた箇所から採取されたものと推定されます。これは経亮と親しく共同で調査活動を行っていた藤貞幹(とうていかん)(1732~97)の記録により、当時壬生官務家(みぶかんむけ)にあった『論語疏』の剥落部分をもとに譲り受けたものかと推察されます。

「遠年紙譜」(香果遺珍)  
 「論語疏卷第六」の一部と推定される  
 「延暦年中紙 皇侃義疏料紙」



「論語疏卷第六」巻末欠損部  
 (欠損部には裏打ちがされています)



なお、「香果遺珍」は昭和22年(1947)に寄贈されて慶應義塾図書館の所蔵となっていました。が、「論語疏卷第六」が平成29年(2017)に新たに収蔵されたことにより、江戸後期以来の長い年月を経て両者が再会する形となりました。

### 3. 報道関係者向け内覧会のご案内

一般公開に先立ち、報道関係者の皆様を対象とした内覧会を下記のとおり実施いたします。展示期間中はいつでもご取材いただけますが、資料について直接ご質問いただける機会は本内覧会のみとなりますので、ぜひご来場ください。

日時：2026年6月2日(火) 10:00～12:00

会場：慶應義塾史展示館 企画展示室(図書館旧館2階)

申込方法：参加をご希望の方は、メールに以下の必要事項を明記の上、**【5月29日(金)】**までにお申し込みください。

<宛先> [m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp) (慶應義塾広報室宛)

<件名> **【6/2「論語疏卷第六」特別展示内覧会】**取材依頼

<必要事項>①貴社名・貴部署名 ②担当者名 ③合計人数 ④当日連絡先 ⑤カメラの有無(スチル・ムービー)

※上記時間内は自由にご来場いただけます。展示室内で撮影可能です。

※当日は慶應義塾大学附属研究所斯道文庫の住吉朋彦教授が会場に常駐予定です。

※撮影にあたり、電源の供給は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部・教育部・文化部等に送信させていただいております。

・本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室 担当：道祖土(さいど)、若原

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

E-mail：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>